

Gen

Chapter 30

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

רָחֵל	וַתִּקְנֶא	לְיַעֲקֹב	יִלְדָהּ	לֹא	כִּי	רָחֵל	וַתֵּרֶא	1
ラケルは	そして-ねたんだ	ヤコブに	産まなかった	ない	こと	ラケルは	すると-見た	
H7354	H7065	H3290	H3205	H3808		H7354	H7200	
אֵין	וְאִם־	בָּנִים	לִי	הִקְהֵ־	יַעֲקֹב	אֶל־	וַתֹּאמֶר	בְּאֶחָתָהּ
ない	もし-なければ	子供たちを	わたしに	ください	ヤコブに	～に	そして-言った	彼女の-姉を
H0369				H3051	H3290	H0413	H0559	H0269
							אֲנִכִּי:	מֵתָהּ
							わたしは	死ぬ
							H0595	H4191

ラケルは自分がヤコブに子を産まないのを知った時、姉をねたんでヤコブに言った、「わたしに子どもをください。さもないと、わたしは死にます」。

אֲשֶׁר־	אֲנִכִּי	אֱלֹהִים	הִתְחַת	וַיֹּאמֶר	בְּרָחֵל	יַעֲקֹב	אָף	וַיִּחַר־	2
その-方が	わたしは	神の	代わりか	そして-言った	ラケルに	ヤコブの	怒りが	すると-燃えた	
	H0595	H0430	H8478	H0559	H7354	H3290	H0639	H2734	
							בְּטֶן:	מִנְעַ	
							胎の	拒んだ	
							H0990	H6529	H4513

ヤコブはラケルに向かい怒って言った、「あなたの胎に子どもをやどらせないのは神です。わたしが神に代ることができようか」。

וַתֵּלֶד	אֵלֶיהָ	בָּא	בְּלֶהָ	אִמְתִּי	הִנֵּה	וַתֹּאמֶר	3
そうすれば-産む	彼女の-もとに	入りなさい	ビルハが-いる	わたしの-女奉公	見よ	すると-言った	
H3205	H0413	H0935		H0519	H2009	H0559	
	מִמֶּנָּה:	אֲנִכִּי	נִם־	וַאֲבִנָּהּ	בְּרַכִּי	עַל־	
	彼女によって	わたしも	また	そして-わたしも-子を-得る	わたしの-膝の	～の上に	
		H0595	H1571	H1129	H1290		

ラケルは言った、「わたしのつかえめビルハがいます。彼女の所におはいらなさい。彼女が子を産んで、わたしのひざに置きます。そうすれば、わたしもまた彼女によって子を持つでしょう」。

אֵלֶיהָ	וַיָּבֵא	לְאִשָּׁה	שִׁפְחָתָהּ	בְּלֶהָ	אֶת־	לּוֹ	וַתֵּתֵן־	4
彼女の-もとに	そして-入った	妻として	彼女の-女奉公を	ビルハを	～を	彼に	そして-与えた	
H0413	H0935	H0802	H8198		H0853		H5414	
							יַעֲקֹב:	
							ヤコブは	
							H3290	

ラケルはつかえめビルハを彼に与えて、妻とさせたので、ヤコブは彼女の所にはいった。

בֶּן:	לְיַעֲקֹב	וַתֵּלֶד	בְּלֶהָ	וַתֵּהַר	5
息子を	ヤコブに	そして-産んだ	ビルハは	そして-身ごもった	
	H3290	H3205		H2029	

ビルハは、みごもってヤコブに子を産んだ。

6

לִי	וַיִּתֵּן	בְּקוֹלִי	שָׁמַע	וְגַם	אֱלֹהִים	רָחַל	וַתֹּאמֶר	
わたしに	そして-与えた	わたしの-声を	聞いた	また	神が	ラケルは	すると-言った	
	H5414		H8085	H1571	H0430	H1777	H7354	H0559

: דָּן	שְׁמוֹ	קָרָאָהּ	כֵּן	עַל-	בֶּן
ダンと	彼の-名を	名づけた	こそ	それ-ゆえ	息子を
H1835	H8034	H7121			

そこでラケルは、「神はわたしの訴えに答え、またわたしの声を聞いて、わたしに子を賜わった」と言って、名をダンと名づけた。

7

: לְיַעֲקֹב	שְׁנֵי	בֶּן	רָחֵל	שִׁפְתֹתָהּ	בִּלְהָהּ	וַתֵּלֵד	עוֹד	וַתִּהְיֶה
ヤコブに	二番目の	息子を	ラケルの	女奉公	ビルハは	そして-産んだ	再び	そして-身ごもった
H3290	H8145		H7354	H8198		H3205	H5750	H2029

ラケルのつかえめビルハはまた、みごもって第二の子をヤコブに産んだ。

8

גַּם-	אָחֵתִי	עִם-	נִפְתַּלְתִּי	וְאֱלֹהִים	נִפְתַּלְוִי	רָחֵל	וַתֹּאמֶר
また	わたしの-姉と	~と	わたしは-格闘した	神の	格闘を	ラケルは	すると-言った
H1571	H0269		H6617	H0430	H5319	H7354	H0559

: נַפְתָּלִי	שְׁמוֹ	וַתִּקְרָא	וַיִּכְלַתִּי
ナフタリと	彼の-名を	そして-名づけた	勝った
H5321	H8034	H7121	H3201

そこでラケルは、「わたしは激しい争いで、姉と争って勝った」と言って、名をナフタリと名づけた。

9

שִׁפְתֹתָהּ	זִלְפָּה	אֶת-	וַתִּקַּח	מִלְדָּתָהּ	כִּי עָמְדָהּ	לְאֵה	וַתֵּרֶא
彼女の-女奉公を	ジルパを	~を	そして-取った	産むことを	やんだ	こと	レアは
H8198	H2153	H0853	H3947	H3205	H5975		H3812

: לְאִשָּׁה	לְיַעֲקֹב	אֶתָּהּ	וַתִּתֵּן
妻として	ヤコブに	彼女を	そして-与えた
H0802	H3290	H0853	H5414

さてレアは自分が子を産むことのやんだのを見たとき、つかえめジルパを取り、妻としてヤコブに与えた。

10

: בֶּן	לְיַעֲקֹב	לְאֵה	שִׁפְתֹתָהּ	זִלְפָּה	וַתֵּלֵד
息子を	ヤコブに	レアの	女奉公	ジルパは	そして-産んだ
	H3290	H3812	H8198	H2153	H3205

レアのつかえめジルパはヤコブに子を産んだ。

11

: גָּד	שְׁמוֹ	אֶת-	וַתִּקְרָא	(גֵּד)	(בָּא)	[בְּגֵד]	לְאֵה	וַתֹּאמֶר
ガドと	彼の-名を	~を	そして-名づけた	幸運が	来た	幸運が	レアは	すると-言った
H1410	H8034	H0853	H7121	H1409	H0935	H1409	H3812	H0559

そこでレアは、「幸運がきた」と言って、名をガドと名づけた。

12

: לְיַעֲקֹב	שְׁנֵי	בֶּן	לְאֵה	שִׁפְתֹתָהּ	זִלְפָּה	וַתֵּלֵד
ヤコブに	二番目の	息子を	レアの	女奉公	ジルパは	そして-産んだ
H3290	H8145		H3812	H8198	H2153	H3205

レアのつかえめジルパは第二の子をヤコブに産んだ。

13

אֶת-	וַתִּקְרָא	בָּנוֹת	אֲשֶׁר־נִי	כִּי	בְּאֲשֶׁר־י	לְאֵה	וַתֹּאמֶר
~を	そして-名づけた	娘たちが	幸いだと-言う	なぜなら	わたしの-幸いに	レアは	すると-言った
H0853	H7121	H1323	H0833		H0837	H3812	H0559

: אֲשֶׁר-	שְׁמוֹ
アシェルと	彼の-名を
H0836	H8034

そこでレアは、「わたしは、しあわせです。娘たちはわたしをしあわせな者と言うでしょう」と言って、名をアセルと名づけた。

בְּשָׂדָה	דִּוְרָאִים	וַיִּמְצָא	חֲטִימִם	קְצִיר־	בַּיּוֹם	רְאוּבֵן	וַיֵּלֶךְ	14
野で	恋なすびを	そして-見つけた	小麦の	収穫の	の-日々に	ルベンが	そして-行った	
	H1736	H4672	H2406		H3117	H7205	H3212	
אֶל-	רָחֵל	וַתֹּאמֶר	אִמּוֹ	לְאָה	אֵלַי	אֹתָם	וַיָּבֵא	
~に	ラケルは	すると-言った	彼の-母の	レアの-もとに	~へ	それらを	そして-持って-来た	
H0413	H7354	H0559	H0517	H3812	H0413	H0853	H0935	
		בְּנֵי:	מִדִּוְרָאִי	לִי	נָא	תְּנֵי-	לְאָה	
		あなたの-息子の	恋なすびの-中から	わたしに	どうか	ください	レアに	
			H1736		H4994	H5414	H3812	

さてルベンは麦刈りの日に野に出て、野で恋なすびを見つけ、それを母レアのもとに持ってきた。ラケルはレアに言った、「あなたの子の恋なすびをどうぞわたしにください」。

וַלְקַחְתָּ	אִישִׁי	אֶת-	קַחְתָּךְ	הַמְעַט	לָהּ	וַתֹּאמֶר	15
そして-取るのか	わたしの-夫を	~を	あなたが-取った	少ないことか	彼女に	すると-言った	
H3947	H0376	H0853	H3947	H4592		H0559	
עִמָּךְ	יִשְׁכַּב	לְכֵן	רָחֵל	וַתֹּאמֶר	בְּנִי	דִּוְרָאִי	גַם
あなたと	寝たら良い	だから	ラケルは	すると-言った	わたしの-息子の	恋なすびも	~を また
	H7901		H7354	H0559		H1736	H0853 H1571
				בְּנֵי:	דִּוְרָאִי	תַּחַת	הַלַּיְלָה
				あなたの-息子の	恋なすびの	代わりに	今夜
					H1736	H8478	H3915

レアはラケルに言った、「あなたがわたしの夫を取ったのは小さな事でしょうか。その上、あなたはまたわたしの子の恋なすびをも取ろうとするのですか」。ラケルは言った、「それではあなたの子の恋なすびに換えて、今夜彼をあなたと共に寝させましょう」。

וַתֹּאמֶר	לִקְרָאתוֹ	לְאָה	וַתֵּצֵא	בְּעֶרְבֹ	הַשָּׂדֶה	מִן-	יַעֲקֹב	וַיָּבֵא	16
そして-言った	迎えに	レアは	すると-出た	夕べに	野から	~から	ヤコブが	すると-来た	
H0559	H7125	H3812	H3318	H6153			H3290	H0935	
	בְּנִי	בְּדִוְרָאִי	שָׂכַרְתִּיךָ	שָׂכַר	כִּי	תָבוּא	אֵלַי		
	わたしの-息子の	恋なすびで	わたしが-雇った	確かに	なぜなら	来なさい	わたしの-もとに		
		H1736				H0935	H0413		
				הוּא:	בַּלַּיְלָה	עִמָּהּ	וַיִּשְׁכַּב		
				その	その-夜	彼女と	そして-寝た		
				H1931	H3915		H7901		

夕方になって、ヤコブが野から帰ってきたので、レアは彼を出迎えて言った、「わたしの子の恋なすびをもって、わたしがあなたを雇ったのですから、あなたはわたしの所に、はいらなければなりません」。ヤコブはその夜レアと共に寝た。

בֶּן	לְיַעֲקֹב	וַתֵּלֶד	וַתֵּהַר	לְאָה	אֶל-	אֱלֹהִים	וַיִּשְׁמַע	17
息子を	ヤコブに	そして-産んだ	そして-身ごもった	レアの-願いを	~に	神は	そして-聞いた	
	H3290	H3205	H2029	H3812	H0413	H0430	H8085	
							חַמִּישִׁי:	
							五番目の	
							H2549	

神はレアの願いを聞かれたので、彼女はみごもって五番目の子をヤコブに産んだ。

בֶּן לִי יְהוָה יֹסֵף לְאֹמֶר יוֹסֵף שְׁמוֹ אֶת-וַתְּקַרָּא וַתְּקַרָּא 24
 息子を わたしに 主が 加えてください 言って ヨセフと 彼の-名を ~を そして-名づけた
[H0413](#) [H3290](#) [H3068](#) [H3254](#) [H0559](#) [H3130](#) [H8034](#) [H0853](#) [H7121](#)

אָחֵר:
 もう-一人の
[H0312](#)

名をヨセフと名づけ、「主がわたしに、なおひとりの子を加えられるように」と言った。

אֶל-יַעֲקֹב וַיֹּאמֶר יוֹסֵף אֶת-רָחֵל יִלְדָה כְּאִשֶּׁר וַיְהִי 25
 ~に ヤコブは すると-言った ヨセフを ~を ラケルが 産んだ その-時 そして-あった
[H0413](#) [H3290](#) [H0559](#) [H3130](#) [H0853](#) [H7354](#) [H3205](#) [H1961](#)

וּלְאָרְצִי: מְקוֹמִי אֶל-וְאֵלֶיךָ שְׁלַחֲנִי לָבָן
 わたしの-地へ わたしの-場所へ ~へ そうすれば-行きたい 行かせてください ラバンに
[H0776](#) [H4725](#) [H0413](#) [H3212](#) [H7971](#)

ラケルがヨセフを産んだ時、ヤコブはラバンに言った、「わたしを去らせて、わたしの故郷、わたしの国へ行かせてください」。

אֲתָךְ עֲבַדְתִּי אֲשֶׁר יְלָדִי וְאֶת-נְשֵׁי וְאֶת-תַּנְּהָ 26
 あなたに わたしが-仕えた それ わたしの-子供たちを また わたしの-妻たちを ~を ください
[H0853](#) [H5647](#) [H3206](#) [H0853](#) [H0802](#) [H0853](#) [H5414](#)

עֲבַדְתִּי אֶת-יָדְעֶת אַתָּה כִּי וְאֵלֶיךָ בְּהֵן
 わたしの-労働を ~を 知っている あなたは なぜなら そうすれば-行きたい 彼女たちのために
[H5656](#) [H0853](#) [H3045](#) [H3212](#) [H2004](#)

עֲבַדְתִּיךָ: אֲשֶׁר
 わたしが-仕えた それ
[H5647](#)

あなたに仕えて得たわたしの妻子を、わたしに与えて行かせてください。わたしがあなたのために働いた骨折りは、あなたがごそんじです」。

בְּעֵינַיִךְ הֵן מִצָּאתַי נָא אִם-לָבָן אֵלָיו וַיֹּאמֶר 27
 あなたの-目に 恩恵を 見いだした どうか もし ラバンは 彼に すると-言った
[H2580](#) [H4672](#) [H4994](#) [H0413](#) [H0559](#)

בְּגִלְתֶּךָ: יְהוָה וַיְבָרֲכֵנִי וַתְּשָׂא
 あなたの-おかげで 主が そして-祝福した わたしは-占った
[H1558](#) [H3068](#) [H1288](#) [H5172](#)

ラバンは彼に言った、「もし、あなたの心にかなうなら、とどまってください。わたしは主があなたのゆえに、わたしを恵まれるしるしを見ました」。

וְאֶתְנָה: עָלַי שְׂכָרְךָ נִקְבָּה וַיֹּאמֶר 28
 そうすれば-与える わたしの-上に あなたの-報酬を 定めよ そして-言った
[H5414](#) [H7939](#) [H0559](#)

また言った、「あなたの報酬を申し出てください。わたしはそれを払います」。

אֲשֶׁר-וְאֵת וְאֶת עֲבַדְתִּיךָ אֲשֶׁר אֶת יָדְעֶת אַתָּה אֵלָיו וַיֹּאמֶר 29
 それ また わたしが-仕えたことを それ ~を 知っている あなたは 彼に すると-言った
[H0853](#) [H5647](#) [H0853](#) [H3045](#) [H0413](#) [H0559](#)

אֶתִּי: מִקְנֶיךָ הָיָה
 わたしの-もとの あなたの-家畜が なった
[H0854](#) [H4735](#) [H1961](#)

ヤコブは彼に言った、「わたしがどのようにあなたに仕えたか、またどのようにあなたの家畜を飼ったかは、あなたがごそんじです」。

30

לָרֵב	וַיִּפְרֹץ	לְפָנַי	לָךְ	הָיָה	אֲשֶׁר-	מְעַט	כִּי
大いに	そして-増えた	わたしの-前に	あなたに	あった	それ	少なかった	なぜなら
H7230	H6555	H6440		H1961		H4592	

גַּם-	אֶעֱשֶׂה	מָתַי	וְעַתָּה	לְרַגְלִי	אֶתְּךָ	יְהוָה	וַיְבָרֵךְ
また	わたしが-働こうか	いつ	だから-今	わたしの-足元で	あなたを	主が	そして-祝福した
H1571		H4970	H6258	H7272	H0853	H3068	H1288

לְבֵיתִי:	אֲנֹכִי
わたしの-家のために	わたしも
	H0595

わたしが来る前には、あなたの持つておられたものはわずかでしたが、ふえて多くなりました。主はわたしの行く所どこでも、あなたを恵まれました。しかし、いつになったらわたしも自分の家を成すようになるのでしょうか。

31

תֵּתֶנְךָ	לֹא-	יַעֲקֹב	וַיֹּאמֶר	לָךְ	אֶתְּךָ	מָה	וַיֹּאמֶר
与えるな	何も-ない	ヤコブは	すると-言った	あなたに	与えようか	何を	すると-言った
H5414	H3808	H3290	H0559		H5414	H4100	H0559

אֲשׁוּבָה	הַזֶּה	הַדָּבָר	לִי	תַעֲשֶׂה-	אִם-	מִאֲוִמָּה	לִי
わたしは-戻る	この	この-ことを	わたしに	してくれるなら	もし	何も	わたしに
H7725	H2088	H1697				H3972	

אֲשָׁמְרֶ:	צֹאֵן	אֶרְעֶה
わたしは-守る	あなたの-羊を	わたしは-牧う
H8104	H6629	

彼は言った、「何をあなたにあげようか」。ヤコブは言った、「なにもわたしにくださるに及びません。もしあなたが、わたしのためにこの一つの事をしてくださるなら、わたしは今一度あなたの群れを飼い、守りましょう。

32

וְשָׂה	כָּל-	מִשָּׁם	הַסֵּר	הַיּוֹם	צֹאֵן	בְּכָל-	אֶעֱבֹר
羊を	すべての	そこから	取り除け	今日	あなたの-羊の	すべての-中を	わたしが-通る
H7716	H3605	H8033	H5493	H3117	H6629	H3605	

בְּעֵזִים	וְנֹקֵד	וְטָלוּא	בְּכֶשֶׂתִים	חֹם	שָׂה-	וְכָל-	וְטָלוּא	נֹקֵד
やぎの-中の	ぶちのある	まだらの	小羊の-中の	褐色の	羊	また-すべての	まだらの	ぶちのある
H5795	H5348	H2921	H3775	H2345	H7716	H3605	H2921	H5348

שְׂכָרִי:	וְהָיָה
わたしの-報酬に	そして-なる
H7939	H1961

わたしはきょう、あなたの群れをみな回ってみて、その中からすべてぶちとまだらの羊、およびすべて黒い小羊と、やぎの中のまだらのものと、ぶちのものを移しますが、これをわたしの報酬としましょう。

33

עַל-	תָּבוּא	כִּי-	מָחָר	בְּיוֹם	צְדִיקְתִּי	כִּי	וְעֹנֶתֶה-
~について	あなたが-来る	なぜなら	明日	の-日に	正直さが	わたしの	そして-答える
	H0935		H4279	H3117	H6666		

בְּעֵזִים	וְטָלוּא	נֹקֵד	אֵינְנִי	אֲשֶׁר-	כָּל	לְפָנַי	שְׂכָרִי
やぎの-中の	まだらの	ぶちのある	ない	それ	すべて	あなたの-前で	わたしの-報酬に
H5795	H2921	H5348	H0369		H3605	H6440	H7939

אֶתִּי:	הוּא	גָּנוּב	בְּכֶשֶׂתִים	וְחֹם
わたしの-もとで	それは	盗まれた-もの	小羊の-中の	また-褐色の
H0854	H1931	H1589	H3775	H2345

あとで、あなたがきて、あなたの前でわたしの報酬をしらべる時、わたしの正しい事が証明されるでしょう。もしも、やぎの中にぶちのないもの、まだらでないものがあったり、小羊の中に黒くないものがあれば、それはみなわたしが盗んだものとなるでしょう」。

וַיֹּאמֶר לָבָן הֲלוֹ לֹא כַדְבָרְךָ: 34
 見よ ラバンは すると-言った
 H2005 H0559

ラバンは言った、「よろしい。あなたの言われるとおりにしましょう」。

וַיִּסַּר בְּיוֹם הַהוּא אֶת־הַתְּיָשִׁים הָעֲקָרִים וְהַטְּלָאִים וְאֵת כָּל־ 35
 そして-取り除いた その-日に その 其の 雄やぎを ~を 其の 其の 其の 其の 其の 其の
 H5493 H3117 H1931 H0853 H495 H6124 H2921 H0853 H3605

הָעֵיזִים הַנִּקְנָוֹת וְהַטְּלָאֹת כָּל־אֲשֶׁר־לָבָן בּוֹ וְכָל־חֵיזִים 35
 雌やぎを ぶちのある 其の
 H5795 H5348 H2921 H3605 H3836 H3605 H2345

בְּכֶשֶׁבִים וַיְהִן בְּיָד־וַיִּתֵּן לַבְּנוֹתָיו: 35
 小羊の-中の 手 其の
 H3775 H5414 H3027

そこでラバンはその日、雄やぎのしまのあるもの、まだらのもの、すべて雌やぎのぶちのもの、まだらのもの、すべて白みをおびているもの、またすべて小羊の中の黒いものを移して子らの手にわたし、

וַיִּשֶׂם דָּרְדָר שְׁלֹשֶׁת יָמִים בֵּינוֹ וַיְבִין יַעֲקֹב וַיַּעֲקֹב 36
 そして-置いた 道のり 三 日 其の
 H1870 H7969 H3117 H0996 H3290 H3290 H0996

רְעָה אֶת־צֹאן לָבָן הַנּוֹתְרֹת: 36
 牧っていた ~を 羊を ラバンの 残りの
 H0853 H6629 H3498

ヤコブとの間に三日路の隔たりを設けた。ヤコブはラバンの残りの群れを飼った。

וַיִּקַּח־לוֹ יַעֲקֹב מִקְלֵי לְבָנָהּ לַח וְעֶרְמוֹן 37
 そして-取った 彼のために 雅各は 枝を ポプラの 新鮮な 其の 其の 其の 其の 其の 其の
 H3947 H3290 H4731 H3839 H3892 H3869 H6196

וַיַּפְצֵל וַיִּבְהַן פְּצָלוֹת לְבָנֹתָיו מִחֲשֵׁף הַלְּבָן אֲשֶׁר עַל־הַמִּקְלֹת: 37
 剥いて 剥き-目を 白い 剥き出した 白い-部分を 其の 其の 其の 其の 其の 其の
 H6478 H6479 H3836 H4286 H3836 H4731 H4731 H4731

ヤコブは、はこやなぎと、あめんどうと、すずかけの木のなまの枝を取り、皮をはいでそれに白い筋をつくり、枝の白い所を表わし、

וַיִּצָּג אֶת־הַמִּקְלֹת אֲשֶׁר פָּצַל אֲשֶׁר בְּרִהְטִים בְּשִׁקְתוֹת הַמַּיִם אֲשֶׁר תָּבֹאן 38
 剥いた 其の
 H3322 H0853 H4731 H4731 H6478 H8268 H4325 H0935

הַצֹּאן לִשְׁתוֹת לְנֶחֱכָה הַצֹּאן וַיִּחַמְנָה בָּבֹאֵן לְשִׁתוֹת: 38
 羊が 飲むために 飲むために 羊の 前に 其の 其の 其の 其の 其の 其の
 H6629 H5227 H3179 H0935 H8354 H8354 H8354

皮をはいだ枝を、群れがきて水を飲む鉢、すなわち水ぶねの中に、群れに向かわせて置いた。群れは水を飲みにきた時に、はらんだ。

וַיִּחַמְמוּ הַצֹּאן אֶל־הַמִּקְלֹת וַתֵּלְדֵן הַצֹּאן עֲקָרִים וְנִקְרִים וְטְלָאִים: 39
 剥いて 其の
 H3179 H6629 H0413 H4731 H3205 H6629 H6124 H5348 H2921

すなわち群れは枝の前で、はらんで、しまのあるもの、ぶちのもの、まだらのものを産んだ。

עֶקֶד 縞のある H6124	אֶל- ～に向かって H0413	הַצֹּאן 羊の H6629	פָּנָיו 顔を H6440	וַיִּתֵּן そして-向けた H5414	יַעֲקֹב ヤコブは H3290	הִפְרִיד 分けた H6504	וְהַכְּשָׁבִים そして-小羊を H3775	
וְלֹא そして-ない H3808	לְבָדּוֹ 別に H0905	עֲרָרִים 群れを H5739	לּוֹ 彼のために H0000	וַיִּשֶׁת- そして-置いた H7896	לְבָן ラバンの H0000	בְּצֹאן 羊の-中の H6629	חום 褐色の H2345	וְכָל- また-すべての H3605
					לְבָן: ラバンの H6629	צֹאן 羊の H6629	עַל- ～の中に H0000	שָׂתָם 置かなかった H7896

ヤコブはその小羊を別においた。彼はまた群れの顔をラバンの群れのしまのあるものと、すべて黒いものと同かわせた。そして自分の群れを別にまとめておいて、ラバンの群れには、入れなかった。

אֶת- ～を H0853	יַעֲקֹב ヤコブは H3290	וְשָׂם そして-置いた H0000	הַמְקֻשְׂרוֹת 丈夫な H7194	הַצֹּאן 羊の H6629	יָחַם 発情する-時 H3179	בְּכָל- すべての-中で H3605	וְהָיָה そして-あった H1961	
			בְּמִקְלוֹת: 枝の-前で H4731	לְיַחְמָנָה 発情させるために H3179	בְּרִהָטִים 水槽の-中に H0000	הַצֹּאן 羊の H6629	לְעֵינָיו 目の-前に H0000	הַמְקֻלוֹת 枝を H4731

また群れの強いものが発情した時には、ヤコブは水ぶねの中に、その群れの目の前に、かの枝を置いて、枝の間で、はらませた。

לְלָבָן ラバンの H0000	הַעֲטֻפִים 弱い-ものは H0000	וְהָיָה そして-なった H1961	יָשָׁם 置かなかった H0000	לֹא ない H3808	הַצֹּאן 羊の H6629	וּבְהַעֲטִיף しかし-弱い-時には H0000
					לְיַעֲקֹב: ヤコブの H3290	וְהַקְשָׁרִים 丈夫な-ものは H7194

けれども群れの弱いものの時には、それを置かなかった。こうして弱いものはラバンのものとなり、強いものはヤコブのものとなったので、

וּשְׂפָחוֹת また-女奉公たちと H8198	רַבּוֹת 多くの H0000	צֹאן 羊が H6629	לּוֹ 彼に H0000	וַיְהִי- そして-あった H1961	מְאֹד 非常に H3966	מְאֹד 非常に H3966	הָאִישׁ その-人は H0376	וַיִּפְרֹץ そして-栄えた H6555
					וְחֻמְרִים: ろばと H2543	וַיִּגְמְלִים また-らくだと H1581	וַיַּעֲבְדֵם しもべたちと H5650	

この人は大いに富み、多くの群れと、男女の奴隷、およびらくだ、ろばを持つようになった。